



## 2020年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年3月9日

上場会社名 株式会社 学情  
 コード番号 2301 URL <https://company.gakujo.ne.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2020年3月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 中井 清和  
 (氏名) 大西 浩史

TEL 06-6346-6830

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年10月期第1四半期の業績(2019年11月1日～2020年1月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	711	△11.3	△310	—	△262	—	△184	—
2019年10月期第1四半期	801	17.9	△189	—	△155	—	△111	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年10月期第1四半期	△12.73	—	—	—
2019年10月期第1四半期	△7.54	—	—	—

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
2020年10月期第1四半期	11,169	—	10,362	—	92.5	711.53	—	
2019年10月期	12,187	—	10,827	—	88.6	743.57	—	

(参考)自己資本 2020年10月期第1四半期 10,331百万円 2019年10月期 10,796百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年10月期	—	18.00	—	19.00	37.00
2020年10月期	—	—	—	—	—
2020年10月期(予想)	—	21.00	—	21.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年10月期の業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	3,074	7.6	565	29.6	625	27.2	426	27.0	29.34
通期	7,800	11.0	2,230	15.1	2,350	15.6	1,602	14.2	110.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期1Q	15,560,000 株	2019年10月期	15,560,000 株
② 期末自己株式数	2020年10月期1Q	1,039,902 株	2019年10月期	1,039,902 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期1Q	14,520,098 株	2019年10月期1Q	14,753,271 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料の3ページ「1. (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。なお、実際の業績等は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2019年11月1日～2020年1月31日)におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響を受けた自動車関連や電気機器・鉄鋼他の製造業、消費増税の影響が出たとみられる小売業をはじめとする非製造業ともに減益となり、上場企業の2019年4～12月期決算は前年同期比で12%減、同期間では2年連続で減益となるなど好転しない状況が続きました。一方、2020年1月の有効求人倍率は1.49倍と依然高水準で、企業の採用意欲の高さは引き続き継続しております。

このような状況の中、当社におきましては、新卒採用市場につきましては、2021年3月卒業予定学生のインターンシップ募集時期のピークが2019年夏～秋の時期に前倒しで集中し、学生の期末試験を考慮して冬の時期は一旦沈静化する動きが強まりました。

加えて、中途採用市場につきましては、「Re就活」の引き合いは大変強いものの、年内に採用したい企業ニーズの高まりを受けて、前期の10月に掲載を開始する企業が集中したことで、当第1四半期累計期間における売上高は7億11百万円(前年同期比88.7%)となり、経常損失は2億62百万円(前年同期は経常損失1億55百万円)となりました。

なお、主たる事業である「就職情報事業」につきましては、次のとおりであります。

当第1四半期累計期間(2019年11月1日～2020年1月31日)における新卒採用市場につきましては、2021年3月卒業予定学生とのコミュニケーションを早期から進めようとする企業のニーズはさらに高まり、インターンシップ募集の「就職博」の販売が前期の夏～秋に集中したことで、「就職博」の売上高は2億65百万円(前年同期比70.0%)となりました。一方、2021年3月卒業予定学生向けに大きくリニューアルする「あさがくナビ」は引き続き好調で、「あさがくナビ」の売上高は70百万円(前年同期比403.6%)となりました。

加えて、若手社会人を通年で採用しようとする企業ニーズに的確に対応している「Re就活」は、前期10月に掲載を開始する企業が集中したことで「Re就活」の売上高は2億円(前年同期比90.6%)となりましたが、大手企業の「通年採用」導入のトレンドが継続していることを受けて、引き合いは強い状態で推移しております。

その結果、当第1四半期累計期間における就職情報事業全体の売上高は6億79百万円(前年同期比88.2%)となりました。

なお、第1四半期累計期間に開催した20代社会人対象の「転職博」は大変好調で、参加ブース数は前年同期比188.6%となりました。特に、2020年1月に東京で開催した「大転職博」では、前年同期比300.8%の5,213名の来場があり、20代社会人の動員数は過去最高で、同業他社に圧倒的な差をつけることに成功し、第2四半期以降の販売増も期待できる商品となっております。

加えて、2021年3月卒業予定学生の就職活動が3月解禁となり、すでに学生の応募状況に苦慮し始めた企業からの追加募集ニーズは強まっております。また、2022年3月卒業予定学生のインターンシップのニーズは早くも早期化の兆しが見えはじめており、第3～第4四半期に開催予定のインターンシップ募集対象の「就職博」の販売は順調で、1月単月の引き合いは前年同期比133.1%、同じく2月は前年同期比120.0%と大変好調に推移しております。

引き続き、当社はこのような多様化するニーズに対応しながら、新卒向けの「あさがくナビ」「就職博」と、20代若手社会人「Re就活」「転職博」を組み合わせた“20代通年採用”の提案を幅広く実践してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ10億18百万円減少し、111億69百万円となりました。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ12億80百万円減少し、52億75百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少6億74百万円、現金及び預金の減少5億88百万円があったことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ2億62百万円増加し、58億94百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加2億1百万円、繰延税金資産の増加81百万円、ソフトウェアの減少20百万円があったことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ5億53百万円減少し、5億66百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少4億27百万円、賞与引当金の減少1億39百万円があったことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ増減がなく、2億40百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ4億65百万円減少し、103億62百万円となりました。これは、四半期純損失1億84百万円、配当金の支払い2億75百万円、その他有価証券評価差額金の減少4百万円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期の業績予想につきましては、計画通り推移しており、2019年12月9日に公表しました第2四半期(累計)及び通期業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年1月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,895,468	4,306,482
受取手形及び売掛金	1,331,941	657,723
有価証券	100,880	100,700
未成制作費	15,921	57,987
前払費用	86,581	125,783
その他	125,287	26,564
貸倒引当金	△424	△209
流動資産合計	6,555,655	5,275,032
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	671,046	671,046
減価償却累計額	△333,778	△338,121
建物(純額)	337,267	332,925
構築物	6,159	6,159
減価償却累計額	△5,720	△5,735
構築物(純額)	439	424
機械及び装置	3,428	3,428
減価償却累計額	△3,183	△3,192
機械及び装置(純額)	244	236
工具、器具及び備品	34,192	34,192
減価償却累計額	△19,218	△19,928
工具、器具及び備品(純額)	14,973	14,264
土地	526,457	526,457
有形固定資産合計	879,382	874,307
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	266,008	245,894
電話加入権	6,505	6,505
無形固定資産合計	272,513	252,400
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,015,536	4,216,985
長期前払費用	21,816	21,266
前払年金費用	25,492	29,446
繰延税金資産	169,272	250,455
差入保証金	89,475	89,987
保険積立金	158,470	159,432
その他	6,500	6,500
貸倒引当金	△6,500	△6,500
投資その他の資産合計	4,480,064	4,767,573
固定資産合計	5,631,960	5,894,280
資産合計	12,187,616	11,169,313

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	253,375	211,723
未払金	60,865	155,498
未払法人税等	429,746	2,712
賞与引当金	197,500	58,300
その他	178,320	138,481
流動負債合計	1,119,807	566,715
固定負債		
長期末払金	217,800	217,800
長期預り保証金	22,618	22,618
固定負債合計	240,418	240,418
負債合計	1,360,225	807,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金	3,341,901	3,341,901
利益剰余金	7,064,717	6,603,940
自己株式	△1,122,399	△1,122,399
株主資本合計	10,784,218	10,323,442
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,435	8,001
評価・換算差額等合計	12,435	8,001
新株予約権	30,736	30,736
純資産合計	10,827,390	10,362,179
負債純資産合計	12,187,616	11,169,313

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
売上高	801,781	711,030
売上原価	343,814	341,759
売上総利益	457,966	369,270
販売費及び一般管理費	647,395	679,795
営業損失(△)	△189,429	△310,525
営業外収益		
受取利息	170	159
有価証券利息	21,451	24,596
受取配当金	680	13,275
受取家賃	11,717	11,565
その他	2,846	1,061
営業外収益合計	36,866	50,658
営業外費用		
不動産賃貸原価	2,205	2,229
その他	258	—
営業外費用合計	2,464	2,229
経常損失(△)	△155,026	△262,095
税引前四半期純損失(△)	△155,026	△262,095
法人税、住民税及び事業税	2,021	2,026
法人税等調整額	△45,803	△79,227
法人税等合計	△43,782	△77,200
四半期純損失(△)	△111,244	△184,894

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は就職情報事業であり、その他の事業の売上高、セグメント利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。